

令和2年度下半期 遺伝性腫瘍委員会 活動報告

委員長：大賀 正一 副委員長：真部 淳

委員：小野 滋、滝田 順子、盛武 浩、村松 秀城、塩飽 仁、高木 正稔、
菱木 知郎、真田 昌、笹原 洋二、上條 岳彦、三善 陽子、宮地 充、
加藤 元博、服部 浩佳 (順不同、敬称略)

活動内容

1. 革新的がん医療実用化研究事業に小児領域で唯一採択された「がんゲノム医療の推進に資する小児がんの包括的ゲノムデータ基盤の構築と展開」(代表 加藤元博 東京大学小児科)に本学会はこの委員会を中心に JCCG のゲノム医療推進委員会と協力して活動していく。

2. 臓器横断的ゲノム診療のガイドライン 第3版改訂について

2019年10月の第2版の出版に際して、日本癌治療学会と日本臨床腫瘍学会に本学会が協力する形で作成されたが、この度の第3版の改訂に際し、3学会合同で作成を開始することとなった。本委員会のメンバーを中心に第2版の作成にもかかわった経験のある下記の委員で構成し、本委員会が活動していく。

作成委員 寺島 慶太*、菱木 知郎、宮地 充、真田 昌

評価委員 小野 滋、加藤 元博、大賀 正一

*三学会の第3版改訂組織全体の副委員長 (JSPHO 代表として)

以上